

MP1900A SQA-R シリーズモジュールへの オプション後付け(オプション番号 3xx)について

シグナル クオリティ アナライザ-R MP1900A シリーズ



シグナル クオリティ アナライザ-R MP1900A をお使いいただきありがとうございます。
MP1900A シリーズのプラグインモジュール MU195020A、MU196020A、MU196040B の以下の
オプション商品は、オプションキー情報を入力することにより、お客様自身で追加することができ
ます。

弊社工場へ戻す手間がないため、より早く新商品や必要なオプション機能による測定を開始できま
す。

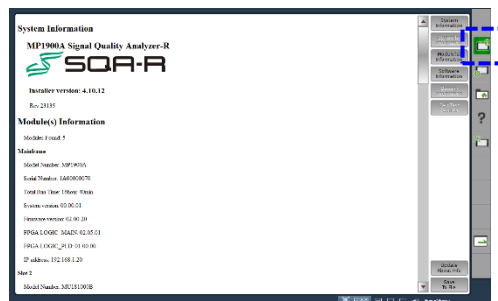
対象商品 (モジュール形名のあとに-3xx がつくオプション商品が対象です)

形名	品名
MU195020A	21G/32G bit/s SI PPG
-340	1ch Variable ISI 後付
-341	2ch Variable ISI 後付
-350	Sequence Editor Function 後付
-351	Sequence Editor Function PCIe 5 Extension 後付

形名	品名
MU196020A	PAM4 PPG
-340	Adjustable ISI 後付
-342	FEC Pattern Generation 後付
MU196040B	PAM4 ED
-341	SER Measurement 後付
-342	FEC Analysis 後付

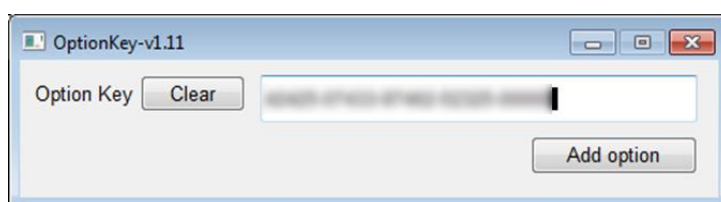
オプション後付けの流れ

1. 対象オプション商品を注文します。
注文時に、対象プラグインモジュール MU195020A/MU196020A/MU196040B のシリアル番号をお伝えください。
シリアル番号は、プラグインモジュール上面のラベル、もしくは、MP1900A を起動し、“System Information”画面から確認することができます。



System Information 画面例

2. オプションキーが記載された証書とラベルが納品されます。
“Option Key License Certificate”に 25 桁のキー情報が記載されています。
注: ラベルはプラグインモジュール上面へ必ず貼り付けてください。
3. オプションキー情報を使い、オプションを追加します。
詳細は、MX190000A シグナルクオリティアナライザ-R 制御ソフトウェア取扱説明書の“2.4 プラグインモジュールオプション追加手順”を参照してください。
(簡易手順)
 - ・ MP1900A を起動します。(ソフトウェアバージョン 5.00.90 以降)
 - ・ MX190000A 制御ソフトウェアを一旦終了します。Shutdown/Close ダイアログボックスで “Shut down the software completely”を選択し、“OK”をクリックしてください。
 - ・ “デスクトップ”上に作成されている OptKey を起動します。
(OptKey.exe は C:¥Anritsu¥MP1900A¥OptKey にインストールされています)
 - ・ OptionKey ダイアログボックスに、25 桁のキー情報を入力し、“Add option”をクリックします。



4. MP1900A 本体の電源を再起動します。
5. System Information 画面にオプションが追加されていることを確認します。
なお、このオプション-3xx で追加した機能に対して、校正を含む機能確認試験は必要ありません。